

「情報処理学会会員の力を社会につなげる研究グループ」のご紹介 <http://www.ipsj.or.jp/sig/ssr/>

2015年10月17日

「情報処理学会会員の力を社会につなげる研究グループ」は、2011年12月27日に情報処理学会Webサイトに公開された『情報処理学会教育ビジョン2011』に記載されている、「教育に携わる諸部門とのさまざまな形での協働の推進に努めます」を实践する場として、2012年2月に立ち上げました。具体的には、「小中高の情報の授業に際して助言や補助を必要とする先生をお手伝いしたいと思ったことはありませんか？」などのニーズに応えられる環境や仕組みの試行を通して、協働の場を整備していくこと、問題解決のための協働の場を企画し実践するという、イベント企画型の研究グループです。

『一般情報教育』を体験しよう

本企画は、高校の先生から「大学でのしっかりした情報の授業を聴きたい」という声を実現したものです。これまで、夏休みの時期に、東京大学駒場キャンパス情報教育棟で開催してきました。

第1回：2012年7月30日(月)～31日(火)

第2回：2013年7月30日(月)

第3回：2014年8月4日(月)～6日(水)

第4回：2015年8月3日(月)～5日(水)



2014年からは、教員免許更新講習と“『一般情報教育』を体験しよう”とのコラボレーションの形で実現しました。2015年は、延べ人数38名の参加となりました。

情報科教員を目指す学生さんに向けてのガイダンス会

高校の先生と大学の先生のコミュニティを活用して、複数大学間にまたがって、情報科の先生になりたい学生さんを応援しようという思いを形にしたものが、本ガイダンス会です。多くの方に参加して頂くために、2014年から10月の第1日曜日に開催することになりました。

第1回：2013年3月10日(日) 横浜清陵総合高等学校

第2回：2014年3月1日(土) 東京都立町田高等学校

第3回：2014年10月5日(日) 千葉県立柏の葉高等学校

第4回：2015年10月4日(日) 筑波大学東京キャンパス



2015年は、文教大学、青山学院大学、電気通信大学、東京理科大学、東海大学、島根大学の学生7名を含む、24名が参加しました。また、外部講師として鹿野利春氏を招聘し「情報科教員を目指すにあたって」をテーマにご講演を頂きました。

いろいろな方が、本研究グループの活動に参画することによって輪が広がり、課題解決の協働の場が形となって動き始めています。2015年は、新たな取り組みとして、情報教育の充実に関する協働の場を、10月17日に「高校から大学までの一貫した情報教育を考える」討論会という形で実現しました。「情報処理学会会員の力を社会につなげる研究グループ」では、今後も、研究グループの活動に関する意見交換会の中から、様々な声を拾い上げながら、課題をひとつずつ解決していくことで、「教育に携わる諸部門とのさまざまな形での協働の推進に努めます」を实践していきます。